

「NEDO 橋渡し促進技術開発／ マイクロドース臨床試験を活用した 革新的創薬技術の開発」

プロジェクト成果報告会 公開シンポジウム

日時： 2012年6月26日（火） 10:30-17:50

場所： 理化学研究所横浜研究所 交流棟1Fホール

参加費無料 事前申込制：<http://www.apdd-jp.org/nedo/>
(定員220名になり次第、締め切らせていただきます)

●第1部：10:30-12:10

1. プロジェクトリーダー挨拶
杉山 雄一 (理化学研究所) 10:30-10:40
2. 挨拶
経済産業省 他
独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 10:40-10:55
3. 杉山雄一 (理化学研究所) 10:55-11:40
MD臨床試験および試験管のデータ (輸送、代謝) を基にした
治療投与量における薬物動態 (血中濃度推移、組織中濃度推移) の予測法
4. 山下伸二 (摂南大学) 11:40-12:10
経口剤開発におけるMD試験の有効な活用法

◇昼休憩：12:10-13:20

●第2部：13:20-14:35

5. 楠原洋之 (東京大学) 13:20-13:45
消化管吸収における非線形性と相互作用解析：MD試験の有用性
6. 前田和哉 (東京大学) 13:45-14:10
肝臓におけるクリアランスの律速過程の検討および薬物間相互作用・
遺伝子多型の影響評価におけるMD試験の有用性
7. 池田敏彦 (横浜薬科大学) 14:10-14:35
¹⁴C体を用いたMD試験；代謝物の検出およびMISTガイダンスへの対応

◇休憩：14:35-14:55

●第3部：14:55-17:50

8. 渡辺恭良 (理化学研究所) 14:55-15:20
PET分子イメージングを用いた薬物動態研究
9. 藤林康久 (放射線医学総合研究所) 15:20-15:45
分子イメージングによる薬物排泄トランスポーターの評価
10. 佐治英郎、木村寛之 (京都大学) 15:45-16:10
ピタバスタチン誘導体の肝胆系移行動態の解析；PETイメージングの利用
11. 高島忠之 (理化学研究所) 16:10-16:35
アロマトーゼ阻害剤を用いたカセットドースMD臨床試験 (医師主導型治験として)
12. 山田一磨呂 (田辺三菱製薬株式会社) 16:35-17:05
製薬企業コンソーシアム活動
～医薬品開発におけるMD試験のポジショニングと今後の方向性～
13. 総合討論 17:05-17:50

◇懇親会： 18:30～20:30 参加費：5,000円
場所：翠華楼 (スイカロウ) JR鶴見駅 西口より徒歩1分



お問い合わせ先：<http://www.apdd-jp.org/nedo/>
NEDO MicroDose-PJ 事務局
独立行政法人理化学研究所 杉山特別研究室内
TEL (045) 506-1816 E-mail:ssatoh@riken.jp